

## 中間試験近づく！！

### —中間試験対策法—



#### ■2学期の中間試験はチャンス！！

2学期は体育大会・文化祭・修学旅行などの学校行事が多く、学校の授業がほとんど進んでいません。だから、試験範囲が狭く、集中してテスト勉強すれば、いい結果を残せる絶好のチャンスです。しかし、みんながいい点数を取るため平均点は高くなります。そのため1点を大切にするテストの受け方が問われるのです。

#### では、テスト必勝法は？

塾のワークでできていなかった問題をもう一度やり直して自分で解けるようになることが第一です。次に学校のワークをきちんとこなすことです。学校のワークからテストにまるまる出題されることもあります。

#### ■一夜づけでは本当の学力は身につかない

学力は学習時間に比例する。つまりやればやるだけ力はつきます。

『目で見て、口を使い、手で書いて覚える』と学習効果が倍増します。目で見て覚える人が多いと思いますがこれでは、やったことがあまり身につけません。

#### ■塾で自習も効果的

自分の家にいると誘惑が多くて勉強に集中できない。そんな時は塾に自習に来る。しかし、塾に来てもダラダラと友達と話しているばかりでは、周りの人に迷惑もかかります。勉強する意味もなくなります。塾に来て『何の科目を勉強する』、『何時まで勉強する』などの目的意識をもってテスト勉強に取り組んでください。

#### ■中間試験に取り組む姿勢

「どうせ僕は頭が悪いんだから」こんなことを言ってるで勉強しない人もいます。無駄かどうかやる前から決めつけてはどうにもなりません。勉強は自分へのチャレンジです。やればやるほど自分の可能性は広がっていきます。

「頭が悪い」はただ単に努力することが嫌いな人が使ういい訳に過ぎません。

確かに飲み込みがいい人と悪い人というのがあります。しかし、努力で埋めきれないほどの差があるとは思えません。むしろ、飲み込みがよい人は自分であまり努力をしないため、高校になって授業内容が難しくなるとずるずると成績を下げるケースが多くあります。まずやってみる事です。

## □第13回『エクシードボリング大会』開かれる

9月27日(日)にラウンドワン加古川で行われた第13回「エクシードボリング大会」には約60名の生徒や講師が参加しました。当日は3ゲームのペアマッチを行いました。

ストライクやスペアが取れると一段と高い歓声が会場に響き、最後は、大きなお菓子の袋の争奪戦のジャンケン大会が行われ、大盛り上がりでした。

1位から5位までと飛び賞、また塾長賞・ベストパフォーマンス賞などが贈られ、参加した生徒からはもう一度ボリング大会をやりたいという声まで出ました。参加されたみなさん、お疲れ様でした。



## ★県内公立高校進学希望調査結果

学校名	学科名	14年度	14年度	15年度
		募集定員	受験者数	進学希望者
加古川北	普通(単位制)	★推薦 160	210	440
		160	167	
加古川東	普通	320	353	495
	★理数	推薦 40	73	93
加古川西	普通	320	302	431
加古川南	総合学科	★推薦 120	152	323
		120	123	
高砂	普通	280	337	243
高砂南	普通	320	348	268
	普通	120	176	103
松陽	★商業	推薦 40	54	47
		40	57	
		推薦 20	49	
★生活文化	20	34	51	
	20	34		
東播磨	普通	280	350	292
播磨南	普通	280	299	184

学校名	学科名	14年度	14年度	15年度	
		募集定員	受験者数	進学希望者	
★農業	農業園芸	推薦 20	31	169	
		推薦 20	31		
	農業・園芸		40	62	116
	動物科学	推薦 20	52		
		20	35		
	食品科学	推薦 20	40	92	
		20	28		
	農業環境工学	推薦 20	26	22	
		20	33		
	造園	推薦 20	18	22	
20		46			
推薦 20		40			
生物工学	推薦 20	28	24		
	20	28			
★東播工業	機械電気	推薦 40	47	206	
		推薦 40	43		
	工業I群		80		86
	建築土木	推薦 20	17		96
		推薦 20	17		
	工業II群		40		69

★は全県学区

学区再編初年度となる、2015年新第3学区(北播・加印・明石)の進路希望調査が、先に発表されました。生徒の進路希望は、加古川東・加古川西の上位2校に集中しているのは例年通りですが、今年の特徴は加古川北・加古川南などの総合学科・単位制学科にも人気集中していることです。

高砂市の高校は、どの高校も希望者は定員を割っています。特に高砂・播磨南といったところは、定員を大幅に下回っています。